

## 日本情報五輪 上位を狙う

### 松本秀峰 水橋さん



学校でパソコンを操作する水橋さん

松本市の松本秀峰中等教育学校4年の水橋大瑤さん(16)は安曇野市穂高有明が茨城県つくば市で13、14日に開く第15回日本情報オリンピックの本選に初出場する。問題を解くための計算手順を考え、コンピュータに計算させる種目。水橋さんは上

位入賞を目指して準備している。

特定NPO法人情報オリンピック日本委員会(東京)が主催。高校生以下を対象にした大会の予選には約千人がエントリーした。全国の高校生ら計78人が本選に進む。大会は15回目で、過去にも県内からの本選出場者がいたが、今回は水橋さんだけ。

大会上位20人は今春に都内で開催する合宿に参加し、そ

のうち数名が今夏にロシアで開く国際大会に日本代表として出場する。

水橋さんは1年の夏休みの特別講座で、センサーを付けた腕の模型が、空き缶を積み上げる動きを指示するプログラムを作り、コンピュータに興味を持った。前回、前回大会は予選で敗れており、「初めての大会に向けて練習を重ねたい」と意気込んでいる。